

複合・多機能施設の事業手法の比較

		1	2	3	4	5	6
		従来手法	D B	D B O	P F I ・ リース	運営者先行選定方式	
						従来手法	D B
流れ		設計(D) → 施工(B) → 運営(O)	設計(D) 一括発注 → 施工(B) → 運営(O)	設計(D) 一括発注 → 施工(B) → 運営(O)	設計(D) 一括発注 → 施工(B) → 運営(O) (資金調達：民間)	設計(D) → 施工(B) → 運営(O)	設計(D) 一括発注 → 施工(B) → 運営(O)
利用を見据えた整備 (重点)		× 反映できない。	× 反映できない。	○ 反映できる。	○ 反映できる。	◎ よく反映できる。	◎ よく反映できる。
事業者 の参画 (重点)	市外事業者	○ 可能である。	○ 可能である。	○ 可能である。	△ P F I の手続きが煩雑なため参画企業が限定される。	○ 可能である。	○ 可能である。
	市内事業者	○ 可能である。	△ やや限られる。	△ やや限られる。	× S P C への参画が困難なため、非常に限られる。	○ 可能である。	△ やや限られる。
コスト削減の期待 (重点)		× 期待できない。	○ 設計、施工のコスト削減が期待できる。	◎ 設計から運営を通じたコスト削減が期待できる。	○ コスト削減が期待できるが、利息等の経費が増加する。	○ 運営のコスト削減が期待できる。	◎ 設計から運営を通じたコスト削減が期待できる。
整備期間		○ 従来 of 整備期間となる。	◎ 一括発注により短縮が期待できる。	◎ 一括発注により短縮が期待できる。	◎ 一括発注により短縮が期待できる。	△ 運営者を先に選定するため最も期間を要する。	△ 運営者を先に選定するため、運営者先行選定方式従来手法の次に期間を要する。
総合評価		× 重点ポイントを満たさないため選定しない。	× 重点ポイントを満たさないため選定しない。	— 引き続き検討する。	× 重点ポイントを満たさないため選定しない。	— 引き続き検討する。	— 引き続き検討する。